

関係各位

第20回極真カラテ北信越『型』競技大会開催ご案内
第3回 全日本空手道選手権大会「型」の部「選抜大会」
(選手募集のお願い)

大会実行委員長 高橋康夫

拝啓

平素は当道場運営に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。今回も極真各派閥、空手各流派・会派の垣根を越えて親睦交流、技術の向上、青少年健全育成を目的として標記第20回極真カラテ北信越「型」競技大会（個人競技、団体競技、自由演武パフォーマンス部門、初心・初級の部）を開催する運びとなりました。

つきましては、日頃の[型修練]の集大成の場として「型競技大会」に多数ご参加下さいます様ご案内申し上げます。

敬具

記

- 1 日時 令和8年4月19日（日） 午前8:45受付 受付終了後[型]競技開始
- 2 会場 福井県営体育館 セーレン・ドリームアリーナ（サブアリーナ）
〒918-8027 福井県福井市福町3-20 TEL 0776-34-1542
- 3 主催 一般社団法人 極真会館高橋道場 協力/極真カラテ北陸連盟
- 4 共催 青少年非行化防止健全育成協議会
- 5 参加料 ① 個人競技 ￥7,000円（選抜）
② 初心・初級の部 ￥5,000円
③ 団体競技（1チーム￥5,000円・チーム3名～）
④ 自由演武、パフォーマンス部門（1チーム￥5,000円）
- 6 申し込み最終締め切 令和8年2月28日（土）

※申込書、参加料送付先⇒〒918-8057 福井県福井市加茂河原3丁目1-22

一般社団法人極真会館高橋道場・北信越「型」競技大会事務局 宛て

問い合わせ ☎ TEL 090-5613-7350（柴田事務局長）FAX 0776-35-3108

※申込後の参加料の返金は理由の如何に関わらず返金は出来ません。ご了承ください。

※申込書の不足の場合はご面倒ですがコピーにてご対応下さいます様お願い致します。



第20回北信越極真カラテ「型」競技大会

参加申込書

(第3回全日本「型」競技大会選抜大会)

大会会長 殿

会場：福井県営体育館(セーレン・ドリームアリーナ)

日時：令和8年4月19日(日)

私は、下記の通り「型」競技試合の判定基準に従い正々堂々技を競い合うことをここに誓い申込致します。また、競技中に事故及び負傷等が発生した場合自己の責任とし、主催者に対しまして一切責任を問うものでないことをここに誓約致します。

令和 年 月 日

所属会派 流派 **武 奨 館 吉 村 道 場**

代表者氏名 **館長 吉村 裕** 確認印

保護者氏名

印

ふりがな				生年月日	昭和・平成・令和 年 月 日		
氏 名				男・女	満 歳		
				携帯番号 未成年者の場合 保護者携帯番号	()		
住 所	(〒)						
段/級	段	級	修行年数	年	ヶ月		
1	幼年(未就学児)	11	小学1年女子	20	SONEN 男子 A 35歳～39歳	28	SONEN 女子 I 35歳～39歳
2	小学1年男子	12	小学2年女子	21	SONEN 男子 B 40歳～44歳	29	SONEN 女子 J 40歳～44歳
3	小学2年男子	13	小学3年女子	22	SONEN 男子 C 45歳～49歳	30	SONEN 女子 K 45歳～49歳
4	小学3年男子	14	小学4年女子	23	SONEN 男子 D 50歳～54歳	31	SONEN 女子 L 50歳～54歳
5	小学4年男子	15	小学5年女子	24	SONEN 男子 E 55歳～59歳	32	SONEN 女子 M 55歳～59歳
6	小学5年男子	16	小学6年女子	25	SONEN 男子 F 60歳～64歳	33	SONEN 女子 N 60歳～64歳
7	小学6年男子	17	中学女子	26	SONEN 男子 G 65歳～69歳	34	SONEN 女子 O 65歳～69歳
8	中学男子	18	高校生女子	27	SONEN 男子 H 70歳以上	35	SONEN 女子 P 70歳以上
9	高校男子	19	一般女子				
10	一般男子						

第20回北信越極真カラテ「型」競技大会

参加申込書

(初心・初級)

大会会長 殿

会場：福井県営体育館(セーレン・ドリームアリーナ)

日時：令和8年4月19日(日)

私は、下記の通り「型」競技試合の判定基準に従い正々堂々技を競い合うことをここに誓い申込致します。また、競技中に事故及び負傷等が発生した場合自己の責任とし、主催者に対しまして一切責任を問うものでないことをここに誓約致します。

令和 年 月 日

所属流派 会派 武奨館 吉村道場

代表氏名 館長 吉村 裕 確認印

保護者氏名 印

ふりがな			生年月日	昭和・平成・令和	年	月	日
氏名			男・女	満 歳			
			携帯番号	()			
住所	(〒 -)						
段/級	段	級	修行年数	年	ヶ月		

初心	予選	前屈中段突き移動		決勝	前屈上段突き・前蹴り			
初心	1	年少～年長 1年以内	2	小学1～3年 1年以内	3	小学4～6年 1年以内	4	中学生 男/女 1年以内

初級	予選	太極 I		決勝	太極 II			
初級	5	年少～年長 ～青	6	小学1.2年 ～青	7	小学3.4年 ～青	8	小学5.6年 ～青
	9	中学生 ～青	10	高校生 男/女 ～青	11	一般 男/女 ～青 37歳迄	12	マスタース 男/女 ～青 38歳以上

参加申込書
(団体競技用)

[illegible]

第20回極真カラテ北信越「型」競技大会

自由演武パフォーマンス部門 参加申込書

ダンスから試割りまで、なんでも自由に表現してください。
流派独自の型・アレンジ型、なんでもありです。
空手着でなくてもかまいません、服装は自由です。
個人の場合も、親子・友達などのチームの場合も人数は問いません。
試割りなど道具は各自で用意してください。
パフォーマンス終了後、表彰があります。

団体代表者氏名 館長 吉村 裕

所属団体名 武 蔵 館 吉 村 道 場	所在地 〒920-0003石川県金沢市疋田2丁目142 ノアズアーク401号
-------------------------------	--

ふりがな			
チーム名または個人氏名			
個人パフォーマンス	西暦 年 月 日 歳	性別	男 / 女
チームパフォーマンス	代表者氏名	学年	年 級・段
パフォーマンス人数	人	代表者 TEL	
<演武内容> 具体的にどのようなパフォーマンスをするか、教えてください。			

第 20 回極真カラテ北信越「型」競技試合規約.要項

1 型試合進行方法

① 予選

選手は演武順番を事前にくじにより決めておき、その順番で予選指定型を演武し 10 点満点の得点順で予選順位を決定する。

決勝進出者数は (4 ページ 7 参照)

② 決勝

① 決勝は指定演武型をトーナメント方式で行い旗判定で優劣を決める。

② 決勝は予め決められた順位に乗っ取り演武者は 2 名同時に決勝指定型の演武を行う。

2 演武指定型 「極真会館指定型に限る。」

① 予選・決勝型は下記より指定された型を演武する。

② 審判長の判断により予選型・決勝型の変更もありうる。

	部 門	予選指定型	決勝指定型
1	幼年 未就学児 (混合)	太極そのⅡ	太極そのⅢ
2	小学1年～2年 男/女	太極そのⅡ	平安Ⅱ
3	小学3年～4年 男/女	平安Ⅱ	平安Ⅲ
4	小学4年 男/女	平安Ⅱ	平安Ⅲ
5	小学5年 男/女	平安Ⅲ	平安Ⅳ
6	小学6年 男/女	平安Ⅲ	平安Ⅳ
7	中学生 男/女	平安Ⅳ	突きの型
8	高校生 男/女	突きの型	撃砕 小
9	一般 男/女	撃砕 大	観 空

SONENの部

	部 門	年 齢	予選指定型	決勝指定型
男/女	A/B/C/D/E/F/G/H /I/G/K/L/M/N/O/P	35歳～70歳以上	突きの型	観 空

初心・初級の部

	部門	予選指定型	決勝指定型
初 心	年少～小学6年生	前屈中段突き移動	前屈上段突き 前蹴り
初 級	年少～マスタース	太極Ⅰ	太極Ⅱ

3 型試合審判員

主審 1 名 副審 4 名 の 5 審制とする。

地方大会では 3 審制でもよしとする。

4 型試合の判定 (予選の場合)

① 10 点を満点で採点し、審判員の最高点及び最低点を除いた残る判定点を合計として、選手の得点数とする。3 審制の場合は 3 人の合計点を選手の得点数とする。

② 得点数が同点の場合、次の順に従い順位を決める。

イ 最低点が高い方が順位が上となる。

ロ 最高点が高い方が順位が上となる。

ハ 主審の得点が高い方が順位が上となる。

ニ 以上の順位でも順位が決まらない場合は 2 人同時に指定型で演武を行ない赤白旗判定で決する。

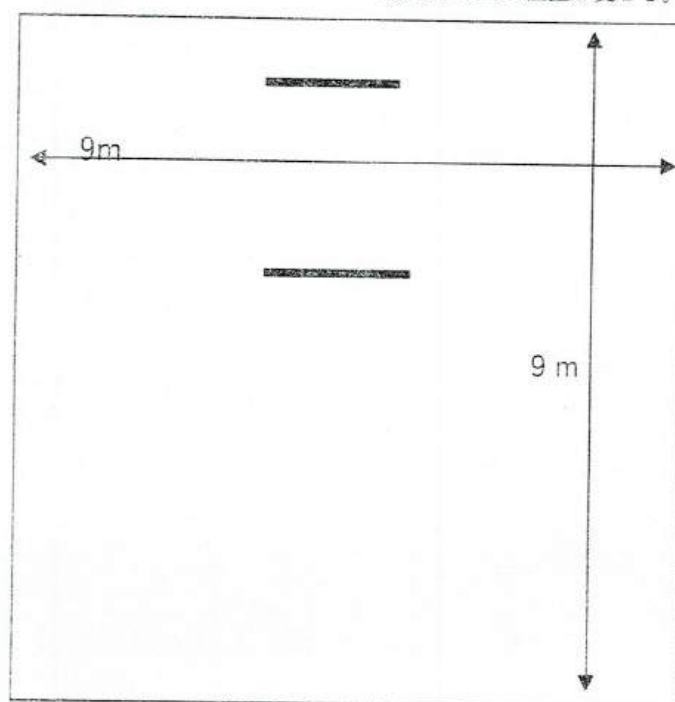
5 決勝は「型」競技トーナメント表に順じて 2 名同時に演武を行い、旗同時上げで決する。

※型試合場 ジョイントマット枚数⇒ $9 \times 9 = 81$ 枚 (マット無しの場合も有る)

演武選手立ち位置



(演武型で立ち位置が変わる。)



副審	副審	主審	副審	副審
----	----	----	----	----

※ 道着等について、(忠告・指示に従わない場合は、減点もしくは失格となることもある。)

- イ 選手は白い清潔な道着を着用の事。
- ロ 道着の袖は巻き上げてはならない。
- ハ 女子は道着の下に白いTシャツを着用の事。
- ニ 男子の道着の下にTシャツは禁止。一部例外を認める事もある。
- ホ 長髪は必ず髪を結ぶ事。
- ヘ マニキュア・アクセサリ・過ぎる化粧は禁止。

5 採点基準

- ① 7点を基準点とし減点法、加点法の併用により3点まで加点することができる10点満点で競う。

減点、加点の基準は下記の通りとする。

動作の正確さ	① 立ち方、突き、蹴り、打ち、受けのそれぞれの技が正確であること。 ② 中間動作が適切であり、無駄な動きが無いこと。 ③ 重心の移動やバランスが優れていること。
技の緩急	① 早く動くところが早く動いている。 ② 穏やかに動くところが穏やかに動いている。 ③ 連続動作が用法に即したリズムで動いている。
力の強弱	① 力の入れるところに適当な力が入っている。 ② 力を抜くところで力が抜けていること。 ③ 技の威力がしっかりと表現できている。
息の調整	① 息吹や気合いが適切にできているか。 ② 呼吸の乱れがなく動作との調和が図れているか。

上記の他に下記の項目で減点または失格となる。

① 演武開始時選手が言う型名と実際の演武型が異なる場合 (失格)
② 競技場から両足が出てしまった場合 (失格)
③ 競技場から片足が出てしまった場合 (減点)
④ 演武を中断した場合は失格 一時中断の場合は、主審の判断で合議の上減点とする。
⑤ 型の動作の間違い。
⑥ その他の問題が生じた場合は主審が判断し、合議の上判断する。
⑦ 判断に迷う場合は、型競技審判長の裁可に従う。

6 演武進行方法

- ① 選手は、呼名されたら場外線の中に入って一礼をし、演武開始場所に立つ。
- ② 主審の「正面に礼」の号令で礼をする。
- ③ 主審が右手を高く上げ「始め」の合図で型の演武を行う。
- ④ 型を開始する際は、大きな声で正確に型名を言ってから開始する。
(型名を申告する際、型名を絶叫してはならない。)
- ⑤ 型の演武が終了したら自分でなおり主審の号令を待つ
- ⑥ 主審の「判定とります判定」の号令で一斉に採点を行いすみやかに集計し、
予選順位を決め、決勝進出者を確定する。
- ⑦ 主審の「正面に礼」の号令で選手は礼をして退場する。
- ⑧ 選手は競技場から出るときは、場外線の手前で正面に礼をしてから競技場の外にでる。

7 決勝進出者人数について

- ◆ 予選人数が 15 名以上の場合 決勝進出者人数 8 名
- ◆ 予選人数が 15 名未満の場合は以下の基準で決勝進出者人数を決める。
 - イ 予選人数の半数を基準とし余る場合は 1 名を加えた数を決勝進出者とする。
 - ロ 予選人数が 2 名の場合は予選を行わない。
 - ハ 予選人数が 1 名の場合、演武を行い採点が 7.0 以上であれば全日本選抜とする。

8 入賞について

- 決勝進出者 3 名以上のカテゴリーには優勝・準優勝を設ける。
- 決勝進出者 4 名以上のカテゴリーは三位決勝戦を行う。

9 全日本空手道選手権大会「型」の部選抜大会 権利獲得者 は別表参照

10 団体競技採点基準

- ☆ 開始位置・方向は自由で同時に開始し終了とする。
- ☆ 個人競技と同じであるが、リズム・スピード・バランス・協調性が問われる。
- ☆ 「型」自体の速度や動きのアレンジは減点対象となりますのでご注意ください。
- ☆ 旗による判定とし、3 チームの場合は巴戦で行う。

全日本「型」選手権大会

選拔出場選手カテゴリー別人数

参加人数	決勝 進出者数	全日本出場 権利獲得者数	表彰 トロフィー・賞状
1	1	1	優勝
2	1	1	優勝
3	2	2	優勝
4	3	2	優勝・準優勝
5	3	3	優勝・準優勝
6	4	3	優勝・準優勝
7	4	3	優勝・準優勝・三位
8	5	4	優勝・準優勝・三位
9	5	4	優勝・準優勝・三位
10	6	4	優勝・準優勝・三位
11	7	4	優勝・準優勝・三位
12	7	4	優勝・準優勝・三位
13	7	4	優勝・準優勝・三位
14	7	4	優勝・準優勝・三位
15	8	4	優勝・準優勝・三位
16	8	4	優勝・準優勝・三位
17	8	4	優勝・準優勝・三位
18以上	同上	同上	同上

「型」競技決勝トーナメント表 (組合せ番号は得点順)

